

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています



2021年
8月1日発行
No.494

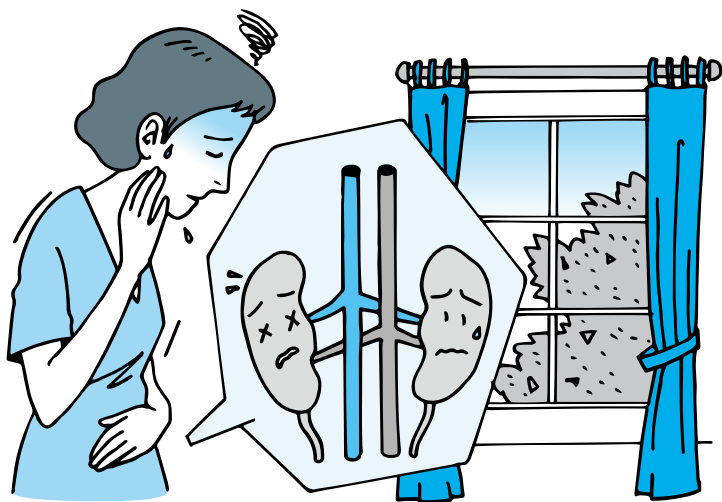
August

8

今月の色: 青い海

特集 CKD(慢性腎臓病)を 知っていますか? P-1

- インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介 腎臓内科 P-5
- 診療を支えるスペシャリスト
管理栄養士(腎臓病療養指導士) P-6



病院理念 私たちは利用して下さる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人 聖隷福祉事業団
総合病院 聖隷浜松病院

CKD(慢性腎臓病)を知っていますか?

CKD(Chronic Kidney Disease: 慢性腎臓病)とは

CKD(慢性腎臓病)は、腎臓の働きが徐々に低下する病気です。

CKDの定義

①、②のどちらか、または両方が3カ月以上続いた状態のことをCKDという

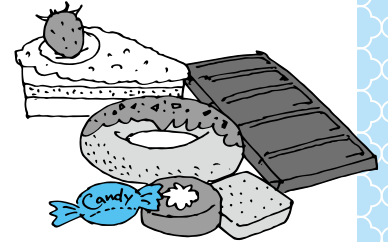
- ① 腎臓の働き(GFR)が健康な人の60%以下に低下する(GFRが60mL/分/1.73m²未満)
- ② タンパク尿などの尿異常や画像診断、血液検査、病理検査で腎障害が明らかである

CKDの患者さんは全国に1330万人いると考えられ、新たな国民病ともいわれています。

CKDの患者さんは、糖尿病や高血圧などの合併症を起していることが多く、心筋梗塞や脳卒中などの心血管病リス



クも高いことが知られています。そのため、早期に病気を見つけ、適切に管理し、CKDの進行を抑えていくことが重要です。特に透析導入患者さんの約



4割が糖尿病が原因なので、糖尿病の患者さんは血糖をしっかり管理していくことも重要です。CKD治療の中でも食事療法は特に重要で、栄養士とともに減塩食などの栄養指導を行っています。

また、現在はコロナ禍で一時中断中ですが、月1回、患者さんやご家族を対象とした「腎臓いきいき教室」を開催し、正しいCKDの知識と治療法、おいしい腎臓病食の普及に努めています。今後コロナ禍が落ち着き次第、再開を考えています。

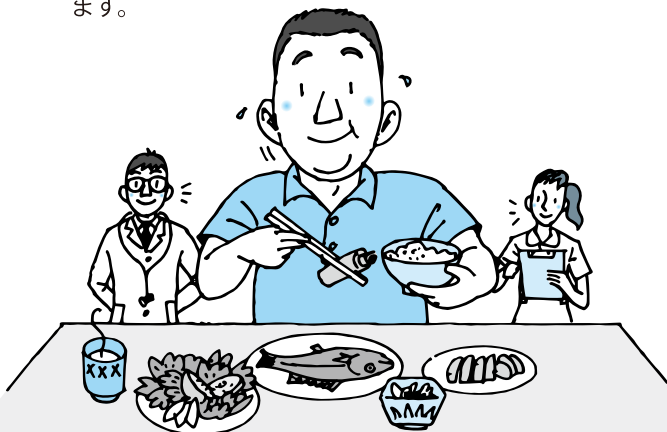
CKDの初期は、ほとんど症状がなく、健康診断で腎障害を指摘されて来院される患者さんが多いです。そのため、毎年しっかり健康診断を受け、腎臓の機能異常を指摘されたら腎臓内科を受診することをおすすめします。

CKDが徐々に進行すると、浮腫、息切れ、貧血、倦怠感などの症状が現れ、最終的に末期腎不全に至ると透析や腎移植が必要になります。

タンパク尿や血清クレアチニン値が高いなど、腎障害を指摘され心配な方は一度ご相談ください。

CKD教育入院、開始

CKDは自覚症状に乏しく放置しがちです。また、CKDの進行を抑えるには、生活の管理、食生活の改善などが重要です。そこで2021年度から、腎機能や合併症の精査を行いつつ、慢性腎臓病の勉強をしていただく3泊4日の「CKD教育入院」を始めました。病気の初期段階で勉強していただくことが重要であり、医師・看護師・栄養士・薬剤師によるチームでさまざまな指導を行っています。



文責：腎臓内科 部長 三崎 太郎

インフォメーション

満足度調査のお知らせ

患者さんのご意見を病院運営に活かし、病院サービスの改善に取り組むことを目的に、下記の日程で調査を実施させていただきます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

外来調査

- ▶ 実施期間
8月16日(月)～27日(金)
- ▶ 対象者
期間中に外来受診される患者さん
- ▶ 実施方法
外来スタッフより調査票を配布

入院調査

- ▶ 実施期間
8月1日(日)～31日(火)
- ▶ 対象者
期間中に退院される患者さん
- ▶ 実施方法
病棟スタッフより調査票を配布

イベント情報

夏休みこども探検隊!

参加無料・事前申込必要

対象 聖隷浜松病院を受診しているがん患者さんのお子さんとその保護者

- ▶ 日 時 …… 2021年8月26日(木)
13:45～15:00まで(受付開始13:30)
- ▶ 場 所 …… 医局管理棟 K42会議室
- ▶ 問い合わせ… がん診療支援センター
TEL 053-474-2614(平日 8:30～17:00)

※お申込等詳細は、病院ホームページをご覧ください▶



新任 医師紹介

心臓血管外科
マエダ タクヤ
前田 拓也
産業医科大学
(2007年卒)
※7月着任



整形外科
オカモト ヤスフミ
岡本 靖文
東京慈恵会医科大学
(2018年卒)
※7月着任



眼形成眼窩外科
モチツキ ユウコ
望月 有子
愛知医科大学
(1990年卒)



産婦人科
キムラ ゴウ
木村 剛
山口大学
(2018年卒)



腎臓内科



多職種チームで地域医療に貢献

腎臓内科では、慢性糸球体腎炎（IgA腎症など）、ネフローゼ症候群、CKD（Chronic Kidney Disease: 慢性腎臓病）、急性腎障害、電解質異常などの腎疾患の診療や透析導入・維持透析の管理を行っています。腎疾患はさまざまな合併症を起こすことが多いため、患者さんに合った全身管理を行い、エビデンス（科学的に正しいと認められた事実）に基づいた診療を心がけています。また、エビデンスを発信していくことも重要と考え、臨床研究にも積極的に取り組んでいます。病気と長くつきあっていく患者さんが多く、毎日の生活管理が大切となりますので、医師・看護師・栄養士・薬剤師・臨床工学技士などの多職種チームで患者さんの診療にあたっています。

文責：腎臓内科 部長 三崎 太郎(写真前列中央)

診療を支える
メッシュリスト

管理栄養士 (腎臓病療養指導士)

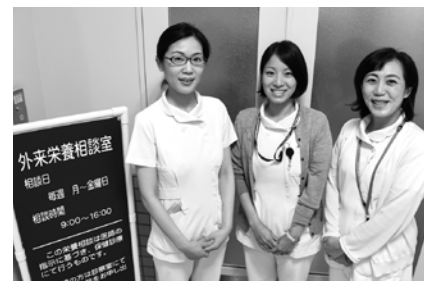
毎日の食事で治療をサポート



管理栄養士は、外来や入院の患者さんに対して、医師の指示に基づき栄養管理や食事相談を行っています。食事は治療を支える基礎となるため、どのようなこと

に気がつけたら良いのかを患者さんの生活スタイル・食生活に合わせてフードモデルやパンフレット等を使いながらわかりやすく説明しています。

腎臓病療養指導士は、看護師、薬剤師、管理栄養士が取得できる資格です。腎臓病患者さんに対し、生活の質および生命予後の向上を目的として、腎臓病専門医や他の医療スタッフと連携しながら腎臓病の進行抑制を目指しています。食事は毎日のことです。患者さんがよりよい生活を送れるように、おひとりおひとりの思いに寄り添いながらサポートしています。



文責：栄養課 源馬 巴菜子(写真中央)・伊藤 小百合(写真右)



聖隷浜松病院からのお知らせ

初診の方へ 紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として5,500円(税込)を別途負担いただいています。原則としてかかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ 地域医療連絡室(JUNC) ☎053-474-8801
(月～金曜 9:00～17:00、土曜 9:00～12:00/祝日を除く)

再診の方へ 予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡ください。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要のため、お時間や日数がかかります。

▶ 外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜 9:00～16:45)

産科の受診をお考えの方へ

妊娠検査薬等で妊娠が確認できれば、紹介状は不要です。受診希望日の7日～10日位前までに、下記までご連絡ください。

▶ 産科外来(直通) ☎053-474-3067
(月～金曜 14:00～16:45/祝日を除く)

面会の方へ 現在、面会に制限があります。詳しくはホームページをご確認ください。

面会時間…月～金曜 14:00～20:00、土曜・日曜・祝日 10:00～20:00

- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会を遠慮いただいています。
発熱/咳/痰/原因不明の発疹/嘔吐/下痢

ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

医師との面談時間について(ご協力のお願い)

原則、平日(月～金曜)8:30～17:00です。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222
発行責任者 院長 岡 俊明